

大田区健康支援ハンドブックの作成について

1 目的

災害発生後の避難生活では、生活環境の激変から体力や免疫力の低下、心的ストレスなどによる健康への影響が懸念される。避難生活における健康管理支援活動、防疫活動及び公衆衛生活動をメインとする「健康支援ハンドブック」を作成・配布することで、避難生活を健康に過ごすための気づきや備えを促す。

2 経過

令和3年6月に作成した「健康支援カード」は、地域力推進会議での周知及び区ホームページへの公開のほか、各学校避難所へ備蓄している。今回、健康支援カードの内容を一部修正するかたちでハンドブックに整理し、平時から災害発生後の避難生活について考えることができるものとした。

3 概要

- (1) エコノミークラス症候群や生活不活発病にならないための予防策
- (2) 感染症や食中毒を抑制するための衛生管理や室内環境づくり
- (3) 誤嚥性肺炎等の災害関連死を防ぐ口腔ケア対策

4 周知方法

- (1) 次のとおり、ハンドブックを配布する。

No.	配布先	配布数量
1	地域力推進会議（12月）	各委員数
2	地域力推進地区委員会（12月）	各委員数
3	地区自治会・町会長会議（12月）	各自治会・町会10部
4	特別出張所（窓口配布）	各所50部

- (2) (1)の紙媒体での周知に加え、区ホームページに掲載するとともに、区公式ツイッターにて発信する。